

## 後期課題発見ゼミナール 熊坂クラス希望者：3名

私は熊坂教授のゼミを受けたい。物事は一方面だけから見ると、本当のことは見えない。これは、ニュースを見ているとわかる。物事は多面的にみて判断しないといけない。また、他人に自分の考えていることを分かりやすく伝える能力が必要だ。論理的に伝える力が私には不足している。このゼミを受けることで、論理的に考え、伝える力、多面的に物事を見る力、プレゼンテーション力を向上することが出来る。

言語活動の背後にある、生物学的特徴と文化的背景にはどのようなことがあるかという研究はほかの授業に比べて大学特有の雰囲気がある。だから今ここでしかできないことができるこの授業をとることは大学の社会的・公共的機能と私自身両方にとって有益だ。もちろん実際に授業を受けなければ見えてこないこともあるだろう。しかし授業の内容も大事だがその過程で身につけられる文章表現力やプレゼンテーションの能力も魅力的だ。なぜなら将来絶対に必要になるそれらを比較的早いこの時期に習得できるからだ。

総合科学入門では論文・レポートの書き方について基礎的なことを学んだが、この課題発見ゼミナールでは、論文・レポートの書き方をさらに実践的に学ぶことができる。文献調査の練習からすることができ、実際に研究やプレゼンテーションをすることで、文章力やプレゼンテーションの技術を身につけていける。発表会では自分のグループ以外のプレゼンテーションも聞け、お互いに評価し合うことでより力をつけることができるのではないと思う。グループでの共同研究やプレゼンテーションが実践的に練習でき、正しく考え論理的にわかりやすく伝えるために段階的に力をつけるための練習ができることに期待している。